料理長から献立のご説明

神無月の御献立

。松茸特撰会席 』

お造りは旬の丹後の地魚五種盛りです。 御椀では、 土瓶蒸しをご用意しております。

蓋物では、 食事は松茸御飯と松茸づくしの会席となってお り松茸握り寿司、 はたの蕪蒸し、 焼物では魳松茸巻き利休焼 松茸牛肉巻き変わりすき焼

『 料理長おすすめ会席 』

松茸挟み焼き、凌ぎは小さな蕪蒸しです。 ます。焚き合せは海老芋饅頭助子射込み、焼物 お造りは丹後の新鮮な地魚五種を盛り合わせてお は秋味

は栗引き茶ムースと丹後の秋の旬の食材を使用した会 揚物は海老蓑揚げ、 酢の物、食事では栗御飯に水物

席です。

『和み会席 』

ぎはいく 焚き合せははたの蕪蒸し、焼物は秋味柚庵焼き、 造りは新鮮な丹後の地魚三種の盛り合わせです。 ら親子和え、小鍋には三久河豚ちり鍋をご用

意しております。

水物は栗のム ースをご用意しております。

グラン リゾート 天の橋立

料理長の おすす め

神無月の御献立

松茸特撰会席

※十月一日 ~ 十月十六日(日)まですすめ会席 料金に準ずる

食前酒 丹後の酒蔵 新酒

先 付

平茸 白髮笹身辛味和之一茸 占地 榎木茸 蒟蒻

前 菜 焼き茄子利久寄せ 精蝋山椒煮 料無山椒煮 料無山椒煮 料がらすみま 大き 大木 大根からすみま 大き 大木 大根からすみま

からすみまぶ

サーモンチー百合根最中

ズ巻き

土瓶蒸し · 名残鱧 銀杏

才卷海老

御

椀

中 あしらい-秋の丹後 **一**の 一式の地魚五種盛り

造

ŋ

物 はた

蓋

松茸人参 百合根 銀杏 木海月

三つ葉 柚香あ 山葵

物 渋皮栗甘露煮 葯花奥州和え甘鯛松茸巻き利休焼き

焼

ちり酢ないり松茸握り寿司

凌

ぎ

肴 松茸牛

強

玉葱 焼き豆腐 結肉巻き変わりすき焼き 結び蒟蒻

菊白菜才 白髮葱

食 事 香の物

止 椀 赤出汁

物

水

晩秋の果物とともに栗引茶ムース

の水を使用しております。※調理には逆浸透膜浄水器「ジーウォータ※の理には逆浸透膜浄水器「ジーウォータ※食材の仕入れ状況により、献立内容が

グラン 料理長 調理場一同 岡田 勲

神無月の御献立 料理長の おすす め

料理長おすす 、め会席

※十月一日~・※料理長おすす 十月三十一日(月)までめ会席 料金に準ずる Ш

食前酒 丹後の酒蔵 新酒

先 付 神白和え

白髮笹身辛味占地 榎木茸 -味和え

蒟蒻

菜 焼き茄子利久寄せ

前

青 味大根 似煮 いっぱん ない ない ない らずみまぶん 生姜

菊紅引鶏牡 花葉茶肝松 蕪鯛丸松

おこわ手にお手が

サ 百 一モンチ ズ巻き

海老素麺 湯葉真丈 て 酢松 立茸 蕪菜

椀

あしらい一式晩秋の丹後の地魚五種盛り

造

ŋ

焚合せ 磯部あん 山葵海老芋饅頭助子射込み

渋皮栗甘露煮秋味松茸挟み焼き 菊花奥州和え

焼

物

凌

ぎ

銀あん 山葵小さな蕪蒸し 人参 銀杏 百合根

舞茸 丸十海老蓑揚げ 青唐 おろ 天出汁

揚

物

酢 の物

焙きりんご 発體白焼き 胡瓜

海月胡麻酢

食 事 香の物

止 椀 赤出汁

水 物 ース

とともに

多少変更になる場合がございます※食材の仕入れ状況により「献立内容が ます。

の水を使用しており ※調理には逆浸透膜浄水器 「ジ ウォ ータ

ます。

グラン

料理長

神無月の御献立 和み会席 <u></u>

付

先

食前酒

丹後の酒蔵

新酒

柿白和え 蒟蒻 白髮笹身辛味和之 占地 模木茸 法蓮草

前 菜

焼き茄子利久寄せ 鶏肝松風 料無山椒煮 サ花無十 らすみまぶ

サー ーモ ンチ -ズ巻き

海老素麺 梅肉山葵焼鯛羽二重餅 蕪菜

御

椀

あしらい一式 丹後の地魚三種盛り

造

ŋ

焚合せ

銀あん 山葵はたの蕪蒸し 銀杏 百合根

渋皮栗甘露煮秋味柚庵焼き 菊花奥州和え

焼

物

胡瓜長芋い 柚子

凌

ぎ

しい

11

鍋

菊菜 豆腐 ご 三久河豚ちり鍋 ポン酢 薬白味葱

食 事 香の物産こ しひかり

止 椀 赤出汁

物 季節の果物と共に栗引茶ムース

水

※調理には逆浸透膜浄水器「ジーウォータ※食材の仕入れ状況により、献立内容が

※調理には逆浸透膜浄水器 「ジ」 ータ

の水を使用しております。

グラン リゾ 料理長 調理場一同 岡田 勲